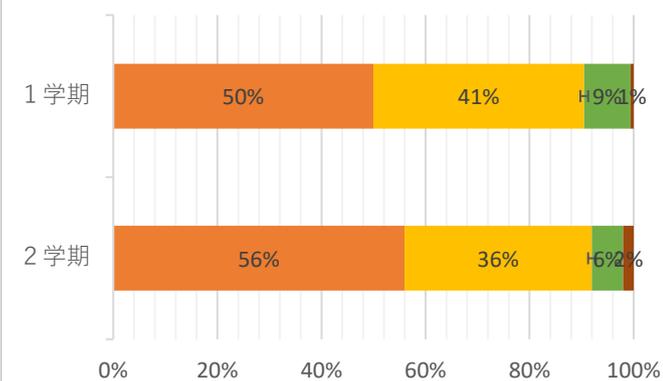
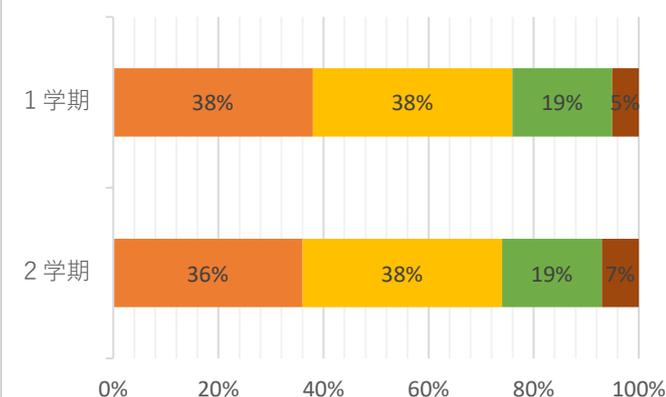


令和7年度 学習・生活アンケート2学期 (児童) 集計結果

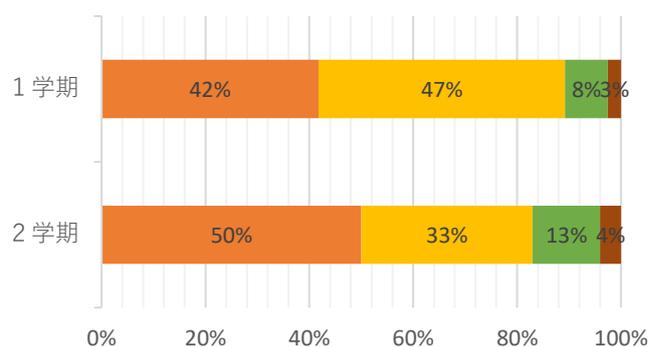
①学校が楽しく、笑顔で生活できる



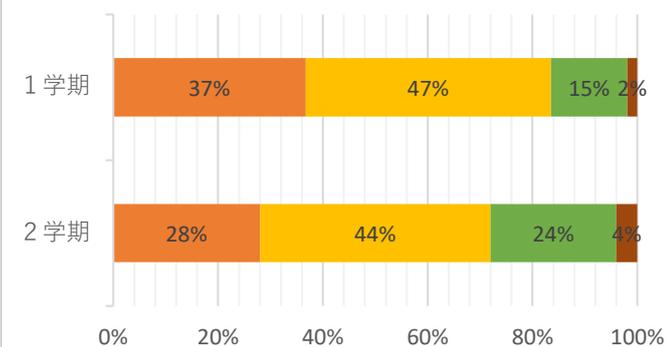
②たくさん読書をしている。



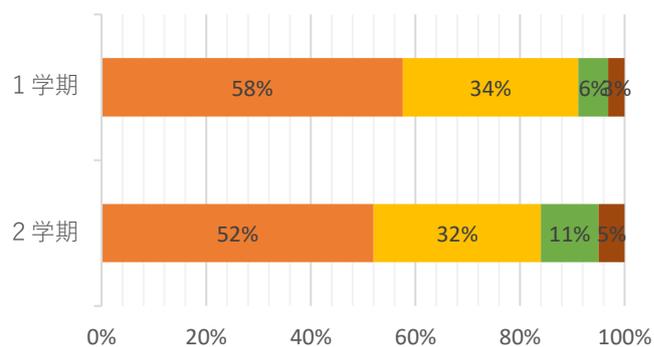
③相手の気持ちを考え、相手の立場に立って話したり行動したりしている。



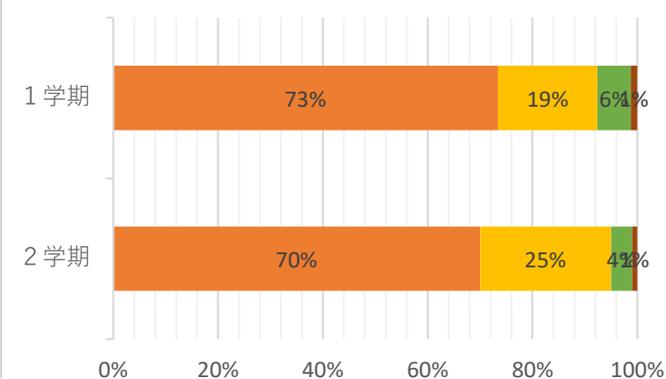
④授業中進んで自分の考えを発表したり友だちの考えを聞いたりしている。



⑤宿題を忘れずに毎日きちんと提出している。



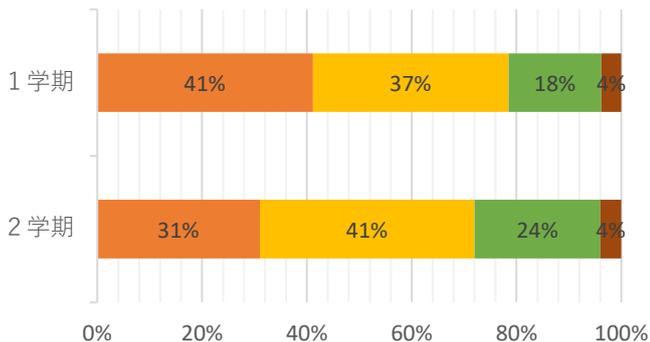
⑥友だちに「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えることができる。



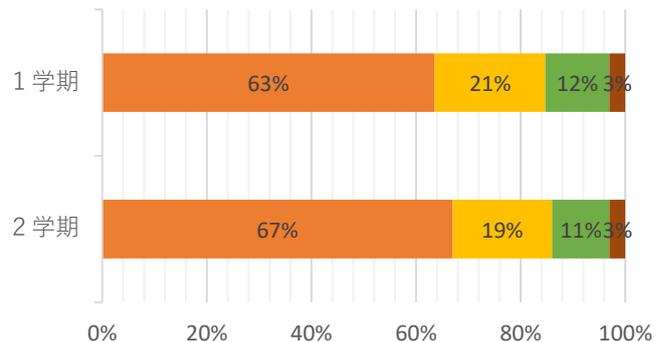
⑦友だちと仲良くし「さん」「くん」をつけて名前を呼んでいる。



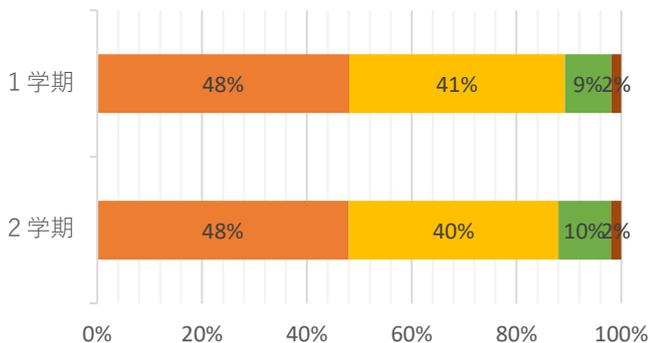
⑧学校生活の中で、めあてや目標をもって取り組んでいる。



⑨体育や休み時間などに体を使って遊んだり運動したりしている。



⑩相手に聞こえるように大きな声であいさつしたり話したりしている。



- ・「④進んで考えを発表したり・・・」「⑤を忘れずに毎日・・・」は、肯定的な回答が少し減ったが、2学期になって学習内容が難しくなったためかもしれない。子どもたちの姿として1学期より大きく下回った感じを受けないが、子どもたちの内面では少し下がったのかもしれない。学習が難しくなる2学期は、励ましや称賛を多くしていくことが大切と思われる。再度、考え、動く学童を通して、わかる授業を仕組んでいく必要がある。
- ・「⑧めあてや目標をもって・・・」は1学期に比べると、少しマイナスになっている。2学期は期間が長いので、めあてや目標を持ち続けるのが難しいと思われる。定期的なめあてや目標を見返したり、または目標をスモールステップにするなど工夫が必要であるかもしれない。
- ・「⑦さん・くんをつけて・・・」とあるが、2学期のなかよし週間には「さん」で統一した呼び方に取り組んだ。なかなか慣れない呼び方で難しい面もあったが、少し定着してきている様子も見られた。来年度は「さん」で統一して取り組んでいきたい。